DRY・WAVE® ドライ・ウェーブ **KA/KAL型** 窓壁用物干金物

（お客様用）

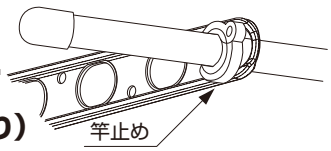
取扱説明書（お客様用）

この度は、お買上げ頂き有難うございました。
ご使用前に、この取扱説明書を是非ご一読頂きますようお願いします。
お読みになった後は、紛失されないように保管してください。

⚠ 警 告 この表示は、誤ると「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 物干掛けとしての製品です。
  物干掛け以外の用途には使用しないでください。
- 物干金物や物干竿にぶら下がると破損する事があります。
  特にお子様の遊びにはご注意ください。
- 物干竿の落下防止のため、竿の両端には市販の竿止めなどを必ずご使用ください。

目安重量：30kg
（1セットあたり）



⚠ 注 意 この表示は、誤ると「傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される」内容です。

- ロープ又はひもをかけて使用すると、物干金物に横方向の荷重がかかり、破損や故障の原因になります。
  必ず物干竿を使用してください。
- 洗濯物以外の重量物を掛けると破損や故障の原因になります。
- 物干金物の高さを調整する時、操作方法をご理解の上、行ってください。無理な操作をすると、破損や故障の原因になります。
  操作は必ず、両手でおこなってください。
- 物干竿を付けたまま、斜下や収納状態にしておくと、シャッターや雨戸の開閉時に干渉する恐れがあるのでご注意ください。

アーム操作方法

■ アームを上方位置へ操作

アームを固定したい位置より少し上まで持ち上げて奥へ押し込みます。

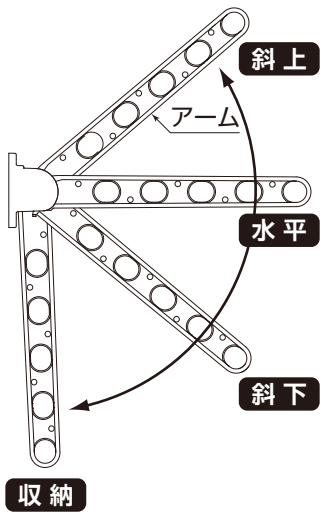
■ アームを下方位置へ操作

アームの根元を上方に持ち上げて引っ掛かりを外し、固定したい位置より少し上で奥へ押し込みます。

■ 収納位置へ

アームの根元を上方に持ち上げて引っ掛かりを外し、下方へ回転させると収納位置になります。

※「下がり止め用ネジ」を使用している場合は収納位置まで下がりません。



お手入れ方法

■ 日常的にお手入れしてください。

●軽い汚れの場合
水で濡らした雑巾か、柔らかいスポンジ等で製品全体を拭いてください。
その後、乾いた雑巾で乾拭きしてください。

●ひどい汚れの場合
中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてください。
その後、乾いた雑巾で乾拭きしてください。

■ お手入れのご注意

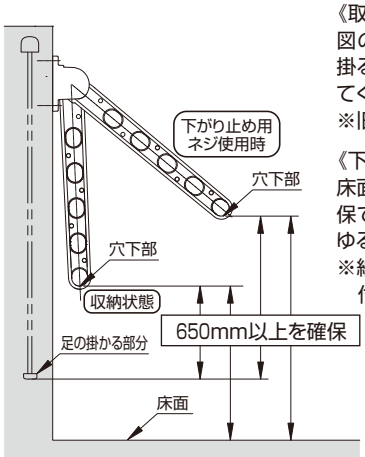
●アルミの表面は傷つきやすいので、お手入れには雑巾やスポンジ等柔らかなものをお使いください。金属製のブラシやヘラ又は、スチールウールタワシ、目の粗い紙、紙やすり等のご使用は避けてください。

●洗剤は中性洗剤を薄めてお使いください。酸・アルカリ性、塩素系薬品は腐食や塗装の剥れを引き起こしますので絶対に使用しないでください。
又、中性洗剤をお使いになられた際、十分に水洗いをしてください。
洗剤が残ったまま放置しますと腐食の原因になります。

■ キズの補修

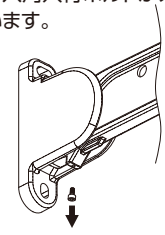
●誤ってキズをつけた場合、市販のアルミ補修塗料で補修してください。
放置すると腐食の原因になります。

■ 公営住宅建設基準



《取付ける高さについて》
図のように収納又は斜下の状態にて足の掛る部分及び床面まで650mm以上確保してください。※
※旧公営住宅建設基準36条による

《下がり止め用ネジ》
床面及び足の掛る部分から650mm以上確保できる場合は、下記の六角穴付ボルトをゆるめて収納状態にできます。
※納品時は六角穴付ボルトがアームに取り付いています。



■ 地域別によるお手入れ回数の目安

お住まいの立地条件	お手入れ回数
臨海工業地帯	3 回／年
海岸近く・工業地帯	3 回／年
市街地	2 回／年
田園地帯	1 回／年

《注意》台風通過後は、必ず水洗いしてください。
（塩分を含んだ雨・風にさらされている可能性があります）

■ 修　理

●製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。

●修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）にお問い合わせください。

●修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく
製 品 名	
施 工 日	年　月　日
施工店名	

ご 氏 名	
ご 住 所	
電話番号	
そ の 他	

DRY・WAVE® ドライ・ウェーブ

KA/KAL型 窓壁用物干金物

（施工者様用）

取付説明書（施工者様用）

この度は、お買上げ頂き有難うございました。
ご使用前に、この取付説明書を是非ご一読頂きますようお願いします。
お読みになった後は、紛失されないように保管してください。

⚠ 警告

この表示は、誤ると「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 物干掛けとしての製品です。物干掛け以外の用途には使用しないでください。
- ベランダ・バルコニーの手摺の外側には、絶対に取付けないでください。物干竿の落下が想定されますので、大変危険です。
- ベランダ・バルコニーに取付ける場合、非常口・避難ハッチ・換気口等の妨げにならない場所に取付けてください。
- 高所での取付作業は、部品や工具の落下に十分注意して行ってください。

目安重量：30kg（1セットあたり）

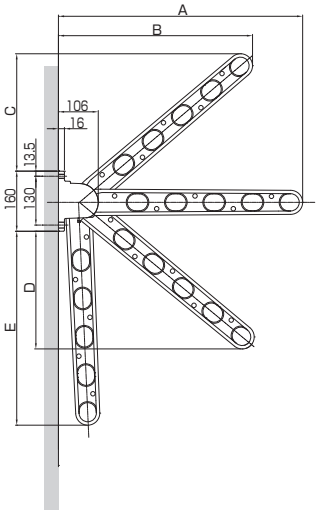
⚠ 注意

この表示は、誤ると「傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される」内容です。

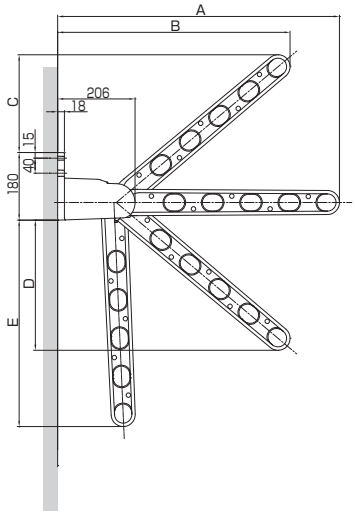
- 物干金物の取付場所や位置は、施主様と打合せの上決定してください。
- 躯体側の内部構造及び外壁状態を十分に把握し、強度が保持できるファスナー（ボルト・アンカー等）を選択して取付けてください。
- 取付ファスナー部より浸水が想定されますので、外壁材等に穴を開けたら、下穴及びその周辺に防水シール剤等を充填して浸水しないようにしてください。
- 砂（土）ホコリ・コンクリート粉等が物干し金物に付着すると、上下操作の動きや音に影響を及ぼします。粉塵等が付着しないようにご注意ください。
- 電動ドリルを使用する場合は、必ず締付トルク調整を行ってください。インパクトドリルの使用は厳禁です。
  ネジ山・ネジが破損する事が想定され、物干し金具本体が落下する場合があります。

参考取付寸法図

KA型

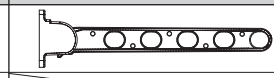


KAL型



No.	KA65	KA75	KAL75	KAL85
A	650	750	750	850
B	520	600	620	700
C	310	370	260	325
D	315	375	350	415
E	516	616	550	650

■ 梱包明細・製品仕様

名　称	略　図	員数	仕様・材質
物干本体		2	アルミダイカスト ポリプロピレン樹脂
取付・取扱説明書		1	

■ 取付金具の取付方法

RCの場合

部品名	サイズ	数量
カットアンカー	M8用	4
平座金	M8用	4
六角ボルト	M8×30	4

※KA型のみ使用可能です。KAL型の場合は別途ご相談ください。

木造の場合

部品名	サイズ	数量
コーチスクリュー	φ8×90	4
平座金	M8用	4

□50の場合（貫通固定）

部品名	サイズ	数量
六角ボルト	M8×80	4
平座金	M8用	4
六角ナット	M8用	4
バネ座金	M8用	4

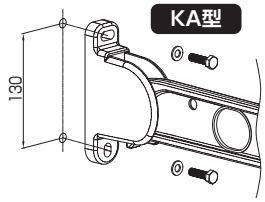
□70の場合（貫通固定）

部品名	サイズ	数量
六角ボルト	M8×100	4
平座金	M8用	4
六角ナット	M8用	4
バネ座金	M8用	4

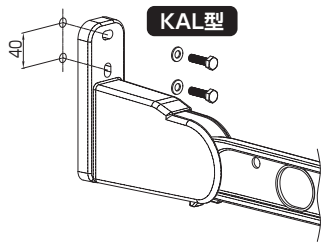
●躯体（外壁）に合ったファスナー（ボルト・アンカー等）で、上下を間違わないように取付けてください。
●取付用ファスナーは躯体別にご用意しています。左表からお選びください。

※ 格子又は柱等への取付けは、専用金具が必要ですのでお問合せください。

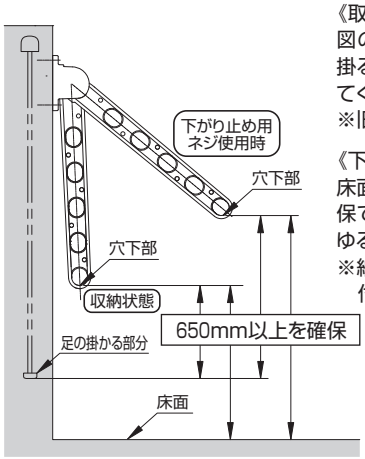
KA型



KAL型

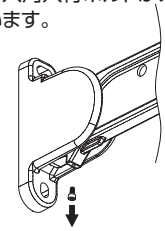


■ 公営住宅建設基準

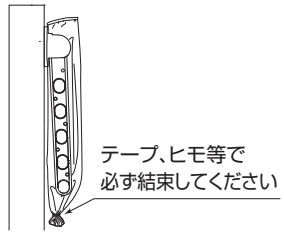


《取付ける高さについて》
図のように収納又は斜下の状態にて足の掛る部分及び床面まで650mm以上確保してください。※
※旧公営住宅建設基準36条による

《下がり止め用ネジ》
床面及び足の掛る部分から650mm以上確保できる場合は、下記の六角穴付ボルトをゆるめて収納状態にできます。
※納品時は六角穴付ボルトがアームに取り付いています。



■ 施工カバーについて



●施工後、製品の動きを確認後、お客様がご利用になられるまで物干金物を美しく保って頂くため、施工カバーをご用意しました。（同梱）
●図示の様に製品に被せて、風などで外れないように、結束をお願いします。
※尚、テープ等を利用の際は、物干金物に貼り付けないようにしてください。

裏面は取扱説明書（お客様用）になっています。施工後に必ずお渡し願います。